



平成 21 年 3 月期 第 2 四半期決算短信（非連結）

平成 20 年 11 月 7 日

会 社 名	オーエム計画株式会社	グリーンシート銘柄
コード番号	2401	本社所在都道府県 静岡県
本社所在地	静岡県浜松市西区村櫛町 4601	
問い合わせ先	責任者役職名 財務担当取締役 氏 名 飯田 祥久	T E L (053) 488-1553

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期の業績（平成 20 年 3 月 21 日～平成 20 年 9 月 20 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
平成 21 年第 2 四半期	686,057	(△0.4)	△22,913	(-)	△23,066	(-)
平成 20 年第 2 四半期	688,512	(23.3)	△17,690	(-)	△20,268	(-)

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
平成 21 年第 2 四半期	△23,066	(-)	△5,177 55	-	△7.5	△2.3	△3.4
平成 20 年第 2 四半期	△20,268	(-)	△4,631 66	-	△5.2	△2.3	△2.9

(注) 1. 期末発行済株式数 平成 21 年第 2 四半期 普通株式 4,455 株 平成 20 年第 2 四半期 普通株式 4,376 株
 A 種優先株式 850 株 A 種優先株式 933 株

2. 会計処理の方法の変更 有・無 (無)
3. 売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。
 なお、当四半期の営業利益、経常利益、当期純利益の対前年同四半期増減率は、当四半期の金額がマイナスである為、記載していません。
4. 平成 19 年 7 月 2 日付で A 種優先株式 150 株が普通株式 135 株へ転換請求され、普通株式の発行済株式総数が増加しております。転換済み A 種優先株式 150 株は同年 8 月 1 日付けで消却処理を行っております。
5. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の金額につきましては、最終利益が損失であるため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
平成21年第2四半期	1,038,209	301,622	29.0	47,670 55
平成20年第2四半期	998,732	381,547	38.2	65,611 11

- (注)1. 期末発行済株式数 平成21年第2四半期 普通株式 4,455株 平成20年第2四半期 普通株式 4,455株
A種優先株式 850株 A種優先株式 850株
2. 1株当たり純資産額は、期末純資産額から期末普通株式以外(A種優先)株式発行済株式総数×発行価額を控除した金額(発行価額 105千円 発行総数 850株 発行総額 89,250千円)を、期末普通株式発行済株式総数で除して算出しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	千円	千円	千円	千円
平成21年第2四半期	32,401	△32,544	△9,744	108,739
平成20年第2四半期	△115,843	△241,176	226,490	72,129

2. 平成21年3月期の業績予想(平成20年3月21日～平成21年3月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
	千円	千円	千円	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
通期	1,750,000	1,000	1,000	普通株式 —	0 0	—	0 00	0 00
				A種優先株式 —	0 0	—	0 00	0 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 224円46銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(注) A種優先株式は、平成19年6月より普通株式への転換請求ができるようになり、平成19年7月3日にA種優先株式150株保有の株主が普通株式への転換請求を行い、普通株式135株が増え、普通株式4,455株、A種優先株式850株となっております。

平成 20 年 11 月 7 日

第 11 期 第 2 四半期報告書

(平成 20 年 6 月 21 日～平成 20 年 9 月 20 日)

会社名 (定款上の商号) オーエム計画株式会社
英文名 (英文商号) OM Environmental Planning, Inc.
コード番号 2401
代表者の役職氏名 代表取締役 石原 信也
本店の所在の場所 静岡県浜松市西区村櫛町 4601
電話番号 053-488-1553
連絡者 財務担当取締役 飯田 祥久

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第 11 期 第 1 四半期 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 6 月 20 日	第 11 期 第 2 四半期 自平成 20 年 6 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日	当期累計 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日	前年同期累計 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 9 月 20 日
	金 額	金 額	金 額	金 額
I 売 上 高	309,985	376,072	686,057	688,512
II 売 上 原 価	234,317	284,877	519,194	532,601
売上総利益	75,667	91,196	166,863	155,910
III 販売費及び一般管理費	93,921	95,855	189,776	173,600
営業損失	18,253	4,660	22,913	17,690
IV 営業外収益	2,600	1,629	4,229	4,440
V 営業外費用	2,354	2,028	4,382	7,018
経常損失	18,006	5,060	23,066	20,268
税引前四半期(当期)純損失	18,006	5,060	23,066	20,268
法人税、住民税及び事業税	—	—	—	—
四半期(当期)純損失	18,006	5,060	23,066	20,268

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第 11 期 第 1 四半期 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 6 月 20 日	第 11 期 第 2 四半期 自平成 20 年 6 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日	当期累計 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日	前年同期累計 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 9 月 20 日
期 中 平 均 株 式 数	4,455 株	4,455 株	4,455 株	※注 2 4,376 株
1 株 当 たり 四半期(当期)純損失	4,041 円 86 銭	1,135 円 69 銭	5,177 円 55 銭	4,631 円 66 銭
潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	※注 3 —	※注 3 —	※注 3 —	※注 3 —

※注 1 平成 19 年 7 月 2 日付で A 種優先株式 150 株が普通株式 135 株へ転換請求され、普通株式の発行済株式総数が増加しております。転換済みの A 種優先株式 150 株は同年 8 月 1 日付けで消却処理を行っております。

※注 2 平成 19 年 7 月 2 日付けで A 種優先株式 150 株が普通株式 135 株へ転換請求されています。また、転換済みの A 種優先株式 150 株は同年 8 月 1 日付けで消却処理を行っております。

※注 3 最終利益が損失であるため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益の金額を記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業部門	第 11 期 第 1 四半期 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 6 月 20 日	第 11 期 第 2 四半期 自平成 20 年 6 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日	当期累計 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日	前年同期累計 自平成 19 年 3 月 21 日 至平成 19 年 9 月 20 日
	金 額	金 額	金 額	金 額
住宅ネットワーク事業	272,963	354,046	627,009	619,870
パッシブソーラー事業	28,061	12,987	41,048	55,481
そ の 他 事 業	8,960	9,039	17,999	13,160
合 計	309,985	376,072	686,057	688,512

※ 上記金額には、消費税は含まれておりません。

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第 10 期末 平成 20 年 3 月 20 日現在		第 11 期 第 1 四半期 平成 20 年 6 月 20 日現在		第 11 期 第 2 四半期 平成 20 年 9 月 20 日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
I 流 動 資 産						
1. 現 金 及 び 預 金	118,626		66,839		108,739	
2. 受 取 手 形	7,177		5,503		—	
3. 売 掛 金	378,021		420,870		480,259	
4. 商 品	136,139		141,296		138,473	
5. 未 収 入 金	130		171		119	
6. 短 期 貸 付 金	—		18,600		30,600	
7. そ の 他	31,416		20,879		20,007	
8. 貸 倒 引 当 金	△24,432		△24,432		△24,432	
流動資産合計	647,079	67.7	649,728	68.1	753,766	72.6
II 固 定 資 産						
1. 有 形 固 定 資 産						
(1) 工 具 器 具 備 品	1,715		1,532		1,271	
(2) 一 括 償 却 資 産	168		141		168	
有形固定資産合計	1,884	0.2	1,673	0.2	1,440	0.1
2. 無 形 固 定 資 産						
(1) ソフトウェア	23		5		23	
(2) 電 話 加 入 権	291		291		291	
(3) の れ ん	272,485		251,983		231,480	
無形固定資産合計	272,800	28.5	252,280	26.4	231,795	22.3
3. 投 資 そ の 他 の 資 産						
(1) 投 資 有 価 証 券	20,000		20,000		20,000	
(2) 保 証 金	—		14,987		14,725	
(3) 敷 金	5,190		5,190		5,190	
(4) 保 険 積 立 金	7,148		8,120		9,092	
(5) そ の 他	2,200		2,200		2,200	
投資その他の資産合計	34,538	3.6	50,498	5.3	51,207	4.9
固定資産合計	309,223	32.3	304,452	31.9	284,443	27.4
資 産 合 計	956,302	100.0	954,181	100.0	1,038,209	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	第 10 期末 平成 20 年 3 月 20 日現在		第 11 期 第 1 四半期 平成 20 年 6 月 20 日現在		第 11 期 第 2 四半期 平成 20 年 9 月 20 日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%		%
I 流 動 負 債						
1. 買 掛 金	212,312		191,972		306,507	
2. 短 期 借 入 金	170,000		220,000		200,000	
3. 一 年 内 返 済 長 期 借 入 金	50,040		37,530		—	
4. 未 払 金	31,260		22,915		20,921	
5. 未 払 法 人 税 等	672		8		8	
6. 預 り 金	2,295		2,183		2,683	
7. 賞 与 引 当 金	10,617		15,927		21,237	
8. そ の 他 流 動 負 債	326		2,872		6,119	
流 動 負 債 合 計	477,524	50.0	493,409	51.7	557,477	53.7
II 固 定 負 債						
長 期 借 入 金	154,090		154,090		179,110	
固 定 負 債 合 計	154,090	16.1	154,090	16.1	179,110	17.3
負 債 合 計	631,614	66.1	647,499	67.8	736,587	70.9
(純 資 産 の 部)						
I 株 主 資 本						
1. 資 本 金	163,855	17.1	163,855	17.2	163,855	15.8
2. 資 本 剰 余 金						
資 本 準 備 金	153,855		153,855		153,855	
資 本 剰 余 金 合 計	153,855	16.1	153,855	16.1	153,855	14.8
3. 利 益 剰 余 金						
(1) 利 益 準 備 金	692		692		692	
(2) そ の 他 利 益 剰 余 金						
繰 越 利 益 剰 余 金	6,285		△11,720		△16,780	
利 益 剰 余 金 合 計	6,978	0.7	△11,028	△1.1	△16,087	△1.5
株 主 資 本 合 計	324,688	33.9	306,681	32.2	301,622	29.1
純 資 産 合 計	324,688	33.9	306,681	32.2	301,622	29.1
負 債 ・ 純 資 産 合 計	956,302	100.0	954,181	100.0	1,038,209	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期別 項目	第10期末 平成20年3月20日現在	第11期 第1四半期 平成20年6月20日現在	第11期 第2四半期 平成20年9月20日現在
発行済株式総数	4,455株	4,455株	4,455株
1株当たり純資産額	52,848円11銭	48,806円24銭	47,670円55銭

※ A種優先株式850株の発行を行っておりますが、上記発行済株式総数には含めず、また当該優先株式の発行金額を純資産額から控除して1株当たり純資産額を算出しております。

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本				株主資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
平成20年3月20日残高	163,855	153,855	692	6,285	324,688
第1四半期中の変動額					
四半期純損失	—	—	—	△18,006	△18,006
第1四半期中の変動額合計	—	—	—	△18,006	△18,006
平成20年6月20日残高	163,855	153,855	692	△11,720	306,681
第2四半期中の変動額					
四半期純損失	—	—	—	△5,060	△5,060
第2四半期中の変動額合計	—	—	—	△5,060	△5,060
平成20年9月20日残高	163,855	153,855	692	△16,780	301,622

(5) 貸借対照表及び損益計算書作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しています。正規の決算において採用している会計方針等は「会社内容説明書 第5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法	各四半期の減価償却費は年間発生見積額の1/4に該当する金額を計上しています。
2. 税金の計上基準	法人税、住民税及び事業税は、受取利息等の源泉所得税、及び税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。
3. 経過勘定項目	未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は資産又は負債に計上せず期間費用として処理しています。
4. 消費税等の会計処理	仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動資産の「その他」に計上しております。

なお、当該四半期貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第11期 第2四半期（平成20年6月21日～平成20年9月20日）の業績の概況

当四半期におきましては、予想比は下回ったものの、住宅業界は依然厳しい状況であるのに対し、受注棟数では前年同期を10%以上上回る水準で推移をしました。主な要因としましては、住宅業界においても環境技術に対するニーズが増えてきたことが考えられます。

住宅ネットワーク事業については、主力のOMソーラーシステム販売が好調に推移しており、受注棟数は前期比21.7%となりました。一方、システム住宅事業は若干の減少となっております。この結果、売上高では前期比18百万円のプラスとなりました。

パッシブソーラー事業については、施設建築の受注が振るわず、前期が好調だったこともあり、前期比約15百万円のダウンとなりました。

施設建築事業の影響により売上高としては減収となったものの、利益率が比較的に高いOMソーラーシステム販売が好調であったために増益となっております。

以上の結果、当四半期における売上高は376,072千円（前年同期369,415千円）、経常損失5,060千円（前年同期経常損失13,328千円）及び四半期(当期)純損失5,060千円（前年同期四半期純損失13,328千円）となりました。

III 第11期通期の売上高及び利益の予測について

(単位：千円)

科 目	期 別	第10期（実績） 平成19年3月21日 平成20年3月20日	第11期（予想） 平成20年3月21日 平成21年3月20日
	売 上 高		1,444,499
営 業 利 益		△61,621	5,000
経 常 利 益		△68,441	1,000
当 期 純 利 益		△77,127	1,000

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

期 別 科 目	第 11 期 第 1 四半期 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 6 月 20 日	第 11 期 第 2 四半期 自平成 20 年 6 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日
現金及び預金の増減額	△51,787	41,900
現金及び預金の四半期首残高	118,626	66,839
現金及び預金の四半期末残高	66,839	108,739

増減の理由：主たる減少要因としましては四半期純損失 5,060 千円、売上債権増加 53,886 千円、買入債務増加 114,535 千円、引当金増加 5,310 千円、その他流動負債増加 3,247 千円、長期借入金返済 12,510 千円があります。

主たる増加要因としましては、減価償却費及びのれん償却額 21,269 千円、棚卸資産減少 2,823 千円、その他流動資産減少 872 千円があります。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

期 別 科 目	第 11 期 第 1 四半期 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 6 月 20 日	第 11 期 第 2 四半期 自平成 20 年 6 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日
短期借入金の増減額	50,000	△20,000
短期借入金の四半期首残高	170,000	220,000
短期借入金の四半期末残高	220,000	200,000

増減の理由：期限の定めのない短期借入枠であり、余剰資金により一部を返済いたしました。

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

期 別 科 目	第 11 期 第 1 四半期 自平成 20 年 3 月 21 日 至平成 20 年 6 月 20 日	第 11 期 第 2 四半期 自平成 20 年 6 月 21 日 至平成 20 年 9 月 20 日
長期借入金の増減額	△12,510	△12,510
長期借入金の四半期首残高	204,130	191,620
長期借入金の四半期末残高	191,620	179,110

増減の理由： 約定返済に応じた返済を実施しております。

V その他

該当事項はありません。